

百尺竿頭

ひゃく しゃく かん とう



札幌市青少年山の家だより

第28号

平成24年(2012年)11月1日

「小中連携事業」

子どもたちが相手を思いやり、互いを尊重し合うような豊かな心を育んでいくために、幼稚園や学校教育における取組や生涯学習の視点に立った自然体験、野外活動の充実の必要性が高まっています。札幌市青少年山の家においても、昨年度から「自然や異年齢で触れ合う楽しさを通して、相手を思いやり互いを尊重する心を育ませること」を目標として、幼保小連携モデル事業「なかよしキャンプ」を実施しています。同じ地域の幼児と小学校5年生の児童を対象とし、陶芸製作・野外炊事・ネイチャーゲーム等のプログラムを実施し、成果を上げているところです。

また、先月2泊3日で4~6年生を対象に長期自然体験モデル事業「トライキャンプ」を実施したところです。日の出日の入り観察や3回の野外炊事、滝野公園のロングハイキング等、日常では経験できないプログラムを体験しました。どの児童も満足したようです。

さて、幼保小連携、小学校児童の連携、さて残すところは、「小中の連携」です。そこで、今年度から、小中連携事業「フレンドシップキャンプ」を開催することにしました。参加対象は、5・6年生と中学校1年生です。札幌市においても、6年生が中学校の英語の授業や部活動を体験したり、中学校の合唱部の生徒が小学校に出向き、日頃の練習の成果を披露したりするなど、各学校の工夫により様々な実践が進められています。そこで、青少年山の家においても、小中学校の異学年交流と雪の活動を取り入れた集団宿泊体験を行い、

- ①中学校入学後の学習面や生活面などの交流を行う場を設定し、中学生にとってはよき先輩でありよきアドバイザーとなるキャンプ、6年生にとっては中学校生活を知りスムーズな中1スタートになるキャンプ、5年生にとっては中学校を見通した学校生活になるキャンプ等、それぞれの学年にとって価値のあるものにしていく。
- ②冬の自然体験活動を通じて、コミュニケーション能力や挑戦する心・協力する心（生きる力）を育てる。
- ③子どもたちの発想を生かしながら計画を立て、実践することを通し、より楽しくなる活動を工夫する力を養い、異学年での取組で様々な問題を解決しようとする態度を育てる。

上記の3点を大きなねらいとして、本事業を実施していきたいと考えています。

この百尺竿頭を見た子ども達、ぜひ参加してみませんか。ご覧になった保護者の皆様、お子さんを参加させてみませんか。いい活動だなと思った方、周りのお友達などに広めていただけませんか。必ずよい経験となるはずです。

札幌市青少年山の家では、今後も多くの子どもたちに自然体験活動の機会を提供し、人間性豊かな成長の一助となる事業を展開していきます。

実施事業のご報告

■トライキャンプ 10月6日(土)～8日(月)

日の出、日の入り観察と滝野公園内ロングハイキングに挑戦しました。早起きをしないと見られない日の出観察では、滝野の澄んだ空気のおかげもあって、絶景となり、参加者の心にも残ったようです。

■第3回自然観察ハイキング 10月14日(日)

大人向け散策コース、野牛山登山コース、親子コースの3種類に分かれて実施しました。各コースともボランティアスタッフによるガイドの元、紅葉で色づく滝野を満喫しました。

■ボランティアフォローアップ研修③ 10月20日(土)～21日(日)

支笏湖までのサイクリングとツリークライミングを行いました。サイクリングの途中では、様々な木の実やキノコを発見し、木々の鮮やかさもあり、秋を楽しむことができました。



利用者アンケートより

○職員の方のお話が、子どもたちにとってわかりやすくよかった。

▲清掃、片付けのチェックポイントなどが壁に貼ってあると、子どもも自分でチェックできて助かります。

⇒寝袋・毛布のたたみ方と収納方法及びセルフチェックリストを宿泊室に掲示しておりますが、掲示内容がよりわかりやすくなるよう検討いたします。

自然の 豆知識

「初雪の便り」

北国では雪虫が飛ぶと初雪が降ると言われています。

雪虫(ユキムシ)の名で親しまれているこの虫は、正式名「トドノネオオワタムシ」というアブラムシの仲間です。

体長は4ミリほどで、おしりに綿のような「ふさふさ」がついているのが特徴です。

こどもを産む時期をむかえた彼らは、それまで住んでいたトドマツから栄養豊富なヤチダモへと一斉に引っ越しするのですが、その姿は冬の訪れを告げる風物詩ともなっています。

皆さんも雪虫が優雅に舞う姿を見ながら、冬の訪れを感じてみてはいかがでしょうか。



発行者：札幌市青少年山の家
指定管理者(財)札幌市青少年女性活動協会

〒005-0862 札幌市南区滝野 247 番地 (国営滝野すずらん丘陵公園内)
電話 (011)591-0303 FAX(011)591-0394
ホームページ <http://www.sapporo-yamanoie.jp>